

ぼくもわたしももうすぐ1年生

榊浜小の1日入学(3月1日)

男子 50人

女子 49人

西脇 昌

いまからあそぶよ

ランドセルを早く背負いたい

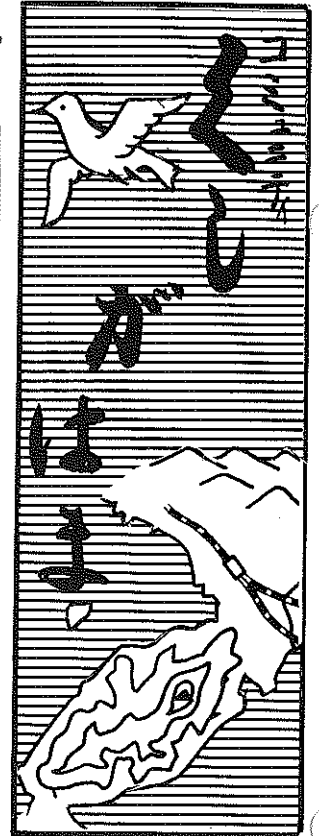
新しいひでほを使いたい

鼓ヶ丘

吉武由美子さん

明るく素直な子供に育ってほしい。

お勉強についているか一心配。



第 7 号

昭和57年3月25日発行

榊浜ニコミュニティセンター

運営協議会広報部

☎ 25-2002

榊浜の人口(3月1日現在)
7,540人(2,388世帯)

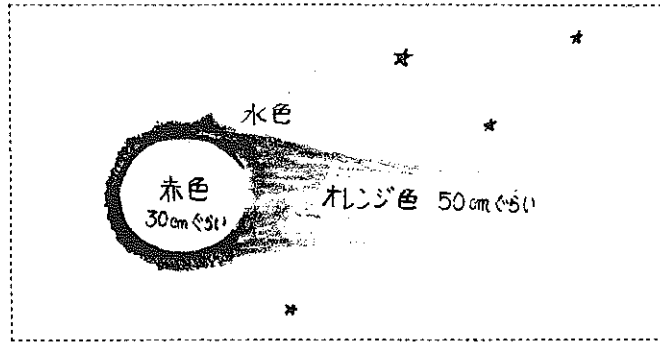
0才~14才 男子 821人
" 女子 770人

15才~24才 男子 521人
" 女子 461人

25才~59才 男子 1,887人
" 女子 1,929人

60才~ 男子 497人
" 女子 654人

人騒がせな飛行物体？



“旭町の磯村フミエさんと居守の末永清子さんの目撃談”

ちょっとニュースが古いんですが、去年の12月17日仕事が残業になり6時過ぎ、2人で郵便局をすぎたあたりで、向い側に大きな火の玉のようなものが目に入った。ゆらゆら長い尾を引きながら（上のカットのようなもの）堀川を渡り海の方へ……。2人はポーとして見上げていること20～25秒。そして海の上でポッと消えた。気持ちが悪いやら、おそろしいやらで足がガタガタふるえた。人騒がせな飛行物体？

翌日の読売新聞に、宇部や山口の方でも何人かの人達が目撃していることが載っていた。どなたか見られた方があったかしら!!

あなたも出会うかも……………。

Unidentified Flying Object いまだにその正体が確認されていない飛行物体で、頭文字だけを略して、UFOともよばれている。受け皿のような形の妙な飛び方をしている物体がアメリカのシアトル南東に現われたと報告されたのは1947年ごろのこと、これは「空飛ぶ円盤」とよばれた。その後もこの種の報告がたびたびなされ、調査の結果、実体はつかみにくいが、地球外の世界から来るとは信じがたいという結論が示された。日本でもUFOを見たという話が多いが、今のところ文字どおり未確認といってよいであろう。

(万有百科大事典 18 宇宙・地球より)

—あなたのご意見から—

昨年末のお忙しいとき「コミュニティくしがはま」のアンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。貴重なご意見をいただきました。よりたくさんの皆様に親まれる新聞づくりに活用させていただきます。アンケートを要約しましたのでご報告いたします。

問1. 読まれたことがありますか。

- ほとんどの方々が関心をもって読んでいただいていることがわかり部員としてとてもうれしく思っています。

問2. 皆さんに親まれる新聞としてカラー印刷にしていますが、いかがなものですか。

- 見やすいというのが圧倒的に多かったということはカラー印刷のためというご意見をいただきました。

ご参考までに(2,500部の印刷費)

カラー 38,000円 白黒 35,000円

経費面ではあまり違いがないので、このままカラー印刷で続けさせていただきます。

問3. ご家庭ではどなたが読まれますか。

- 1. 主婦 2. 世帯主 3. 老人 4. 子供
5. 青年

の順に読んでいただいていることがわかりました。

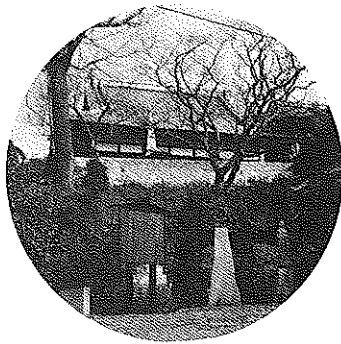
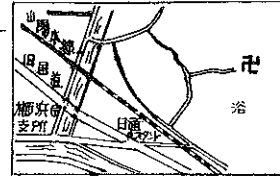
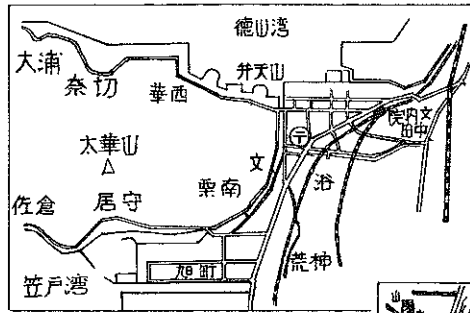
問4. あなたのご家庭では広報類はどのようにしておられますか。

- これを機会にとじておくという意見の方が多くおられましたので、こちらでファイル等考えようと思っています。

問5. どのページに興味を感じて読まれましたか。

- 身近な話題に興味を感じておられることがよくわかりました。これから、このような話題を企画するよう努力したいと思います。

(広報部)



栗屋浴に在る曹洞宗金剛山吉祥院は都濃郡誌に依ると、創建年月及び開基は明らかではないが、開山は長徳龍文寺二十一世笑峰守山大和尚で中興の開基は石雲和尚と云います。その後堂宇が破壊したので1740年元文五年温品宇平政安が之を再建したと云われます。山門の扁額は佐々木玄龍の筆で金剛山と書かれ、筆力は真に雄健であります。本尊は有名な佛師定朝の作った毘沙門天で金泥が光り輝き、人目を奪う程です。又彫刻の巧みさ、荘厳さは他に比がありません。その外境内に天保八年に建立された法篋印塔があり、お地藏様・弘法大師様、六部の板碑、禁牌石等があり、その靈験は顕著で遠近よりの参詣者が跡を絶たなかったと云われます。

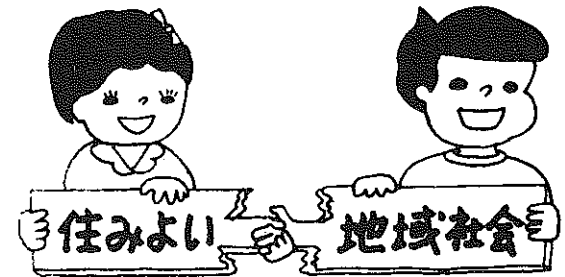
明治20年秋吉祥院に遊んだ某の名僧阿川断泥は栗屋村一帯の有様、信者の様子を次の詩、句に読んで居ります。

喬花白を晒し、満畦晴る、柿実紅を流し 斜日明なり
 豈唯前村 収穫に富む 山門香積亦豊成 (香積は庫裡)
 涅槃会や しわ手合する 珠数の音 (檜浜郷土史研究会)

訪ねて
 みますせんか

写真機 一台
 東本町 磯村 忠殿
 図書 二冊
 荒神 齊藤 禎子殿
 茶道具 (風呂先屏風・真塗四方棚他)
 東本町二倉 重明正殿
 時計 一個
 檜浜婦人会 贈

ありがとうございました



コミュニティ

⑥ がんばってます

愛の和、人の和で盛り上がりつつある峠自治会。峠自治会は山陽本線をはさんで東西約八〇〇mの带状の地区です。世帯数六〇〇戸、人口約二〇〇名で自治会の活動するには最も適しています。年間を通じあらゆる行事には各自が積極的に参加されています。

今年度の二大ニュースは親睦会と婦人ソフトボール大会です。親睦会は子供をはじめ美男、美女の総人員八〇名の参加で実施しました。来年度もぜひ、という話題があとをたたない今日この頃です。

今一つは、婦人ソフトボール大会です。二勝一敗でおしくも優勝ならず。原因は足が遅いという結論に達し、その後夕方七時三〇分全員集合ノ子供をはじめ、夫妻をまじえて(約二〇名)一路檜浜駅までジョギングの毎日です。

これからの最大の目標は愛の和人の和を尊重する事です。

トレニンングを通じて盛り上がりつつありますが、何時までも頑張っています。



「戸締り用心火の用心、戸締り用心火の用心」檜ヶ浜消防団の夜廻りに、私たちも少しでもお役に、小学生二十四名が三班に分かれて冬休み中、廻りました。

毛糸の帽子、マフラー、分厚い防寒服をきて、八時に東公園に集まり出発です。お父さんに作ってもらった拍子木で、六年生の「火の用心」の声にあわせてカチカチとうちます。満天の星を仰ぎ、町内を一周します。

同伴のお父さんお母さんも子供達のほのかに思い出しながら……子供達も思い出のページになれ



楽しかった夜廻り 東浦町子供会

北から南から

主 要 行 事

12月2・15・19日	広報部会
8日	理 事 会
10日	連合自治会社協懇談会
12日	地区ふれあい会
1月 7日	七草粥の会
21日	図書部会
2月 11日	建国記念の日奉祝式典 かるた会
13・19日	広報部会
28日	企画部会
3月8・12・19日	広報部会
3日	防火施設点検
14日	スポ少入退団式
23日	大竹コミュニティ視察
28日	教育講演会

本との出会い

ゆたかな人生



身近かに本があり、借りられる図書館があればと云う希望が沢山よせられて、コミュニティ図書部が開設されて、一年余りになりました。

地域の読書意欲も高まってきているようで、現在、一二五名の方が利用されておりますが、大人の方の利用者は四十四名で、気楽に借りられると、よろこばれています。又新刊書が欲しいとの要望にこたえて、次のような書物をそろえましたのでぜひ、一度おこし下さい。

- ・重臣たちの昭和史 上・下
- ・人間万事塞翁が丙午
- ・叱り方の上手な親・下手な親
- ・本學坊遺文
- ・峠の郡像
- ・マリコ

おいでをお待ちしています

貸出日 毎週 木・日曜日

(二時三十分～三時三十分)

(コミュニティ図書部)

豚も来てみたかった!!
センター広場! 1月27日



お知らせ



◆教育講演会

日時 三月二十八日(日)

十時半～十二時

会場 コミュニティセンター

二階集会室

講師 山口県立育成学校校長

三吉亀太郎先生

テーマ 「青少年の健全育成

について」

◆忘れもの

センター開館以来わすれものがたくさんあります。お心あたりの方は取りに来て下さい。

◆横浜の資料について

横浜婦人会と郷土史研究会が郷

センター利用状況 (12月1日～2月28日)

室 名	利用回数	利用人員
シルバー室	61	970
大集会室	29	1,470
和議室	62	963
調理実習室	42	598
児童室・学習室	25	693
ロビ	35	460
ー	27	218
計	281	5,372

土史を作ることになりました。昔の資料、写真等ありましたらどんなものでも結構ですので、コミュニティセンターにお持ち下さい。もしくは地域の婦人会支部長までおことづけ下さいませ。資料、写真等は必ずお返しいたします。

◆葬儀用具のご利用を

以前会員の方で共同購入されたりつぱにかざりつけの出来る祭壇が横浜支所に二基あります。組立は説明書、写真もついており、簡単にできます。町内で組立をお世話される方がおられれば使用料三千元(会員のみ)会員外の方は五千元です。お世話される方がなければ、法交社に連絡されれば運搬、組立手数料を含めて二万五千元と使用料ですみます。出費の多いときの経費節減の意味においても利用されてはいかがでしょうか。



ご進学、ご就職等ご家庭でもお忙しい時期でございましょう。お寄せいただいたご意見をもとに、新企画を入れ、7号が出来上がりました。

ホットなニュースや写真、お寄せいただければ幸いです。